

令和2年度 文教委員会資料③

【所管事務の調査（報告）】

川崎市市民ミュージアム収蔵品レスキューの状況について

資料 川崎市市民ミュージアム 収蔵品レスキューの状況について

市 民 文 化 局

(令和2年5月27日)

川崎市市民ミュージアム 収蔵品レスキューの状況について

川崎市市民ミュージアムは、令和元年東日本台風により、地階に設置された収蔵庫が浸水し、建物や設備のみならず、収蔵品にも大きな被害が発生しました。定期的な報告として、5月18日現在の状況をお知らせいたします。

1 収蔵品レスキューのこれまでの経過、対応内容

(1) 主な経過

令和元年	10月22日	収蔵品レスキュー開始
	10月23日	文化庁へ救援等にかかる技術的支援の要請
	10月24日	文化庁文化財等災害対策委員会により技術的支援を実施決定
	11月14日	外部支援団体によるレスキュー開始
	11月30日	施設前広場に仮設ユニットハウスを設置（資料の応急処置や一時保管に活用）
	12月6日	施設前広場に冷蔵・冷凍コンテナを2機設置（紙資料等の冷凍保存に活用）
	12月11日	常設展示室で展示していた収蔵品を館外へ搬出、保管
令和2年	1月14日	閉鎖していた収蔵庫1から民俗資料レスキュー開始
	1月22日	外部冷凍倉庫（川崎市内）への搬出
	1月23日	収蔵庫2から考古資料レスキューを本格的に開始
	2月18日	施設前広場に冷蔵・冷凍コンテナを1機追加設置（計3機）
	2月27日	1階ラウンジ内に燻蒸庫を設置（資料の燻蒸処理に活用）
	3月2日	燻蒸開始

2 レスキュー支援体制（令和2年5月18日現在）

(1) レスキューに入った延べ人数

・指定管理者	約 2,800人
・川崎市職員	約 1,000人
・外部支援団体	約 1,500人
合計	約 5,300人

(2) 支援団体

これまでに支援いただいた団体

文化遺産防災ネットワーク推進会議（10団体）	その他支援・協力団体（4団体）
独立行政法人国立文化財機構	神奈川県博物館協会
独立行政法人国立美術館	日本大学芸術学部写真学科
大学共同利用機関法人人間文化研究機構	東京大学史料編纂所
国立国会図書館	学校法人専門学校 東洋美術学校
公益財団法人日本博物館協会	
公益社団法人日本図書館協会	
全国美術館会議	
全国歴史民俗系博物館協議会	
特定非営利活動法人 文化財保存支援機構（JCP）	
一般社団法人国宝修理装演師連盟	

3 収蔵品のレスキュー状況（令和2年5月18日現在）

(1) 収蔵庫別

収蔵庫	収蔵数(約)	出庫数(約)	出庫率(約)
〔第1収蔵庫〕 民俗	18,200	18,200	100%
〔第2収蔵庫〕 考古	71,600	48,000	67%
〔第3収蔵庫〕 歴史	41,000	41,000	100%
〔第4収蔵庫〕 美術文芸	11,100	11,100	100%
〔第5収蔵庫〕 借用作品、美術文芸、映像	500	500	100%
〔第6収蔵庫〕 漫画(雑誌)	41,300	41,300	100%
〔第7収蔵庫〕 グラフィック	10,000	10,000	100%
〔第8収蔵庫〕 写真・漫画原画・映画	32,000	32,000	100%
〔第9収蔵庫〕 映画	1,900	1,900	100%
〔その他〕 映画・映像	1,400	1,400	100%
合計	229,000	205,400	90%

(2) 分野別

〔分野〕・主な作品	収蔵数(約)	出庫数(約)	出庫率(約)
〔考古〕	71,600	48,000	67%
〔歴史〕	29,200	29,200	100%
〔民俗〕	20,900	20,900	100%
〔美術文芸〕	11,300	11,300	100%
〔グラフィック〕	10,000	10,000	100%
〔写真〕	8,600	8,600	100%
〔漫画〕	63,100	63,100	100%
〔映画〕	12,600	12,600	100%
〔映像〕	1,700	1,700	100%
合計	229,000	205,400	90%

※上記表の数字は、端数処理の関係で合計値に影響が出ることがあります。

4 収蔵品のレスキュー状況概要（令和2年5月18日現在）

【指定文化財】

現状	資料名
応急処置済	・市重要歴史記念物「古筆手鑑「披香殿」」解体して洗浄
応急処置中	・市重要郷土資料「獅子頭（3頭）」 水洗、乾燥、エタノール処理が終了しており、保管中（燻蒸待ち） ・市重要郷土資料「大師河原の漁撈具（131種457点）」洗浄して、乾燥、保管中（燻蒸待ち）

【考古】

現状	資料名等
応急処置中	・コンテナの水抜き作業を行ったうえで、階上に移動して保管（約3,400箱）

【歴史】

現状	資料名等
応急処置済	・収蔵庫にあって浸水を免れた上田家文書約80件 ・浮世絵、瓦版、卷子、絵図など55点 ・「東海道五十三次図屏風」、「四季耕作図屏風」などの屏風4点
応急処置中	・影向寺古材、建築部材等、小泉橋関係資料を洗浄して乾燥中（燻蒸待ち） ・電化製品など約500点など洗浄して乾燥中
冷凍保管中	・古文書等コンテナボックス 約690箱 （上小田中村 原茂氏所蔵文書関連、岡上村 梶家関連、長尾村 鈴木恕家文書等） ・江戸時代の村絵図などの絵図類約30点 ・「市政だより」167件 11袋 ・「横浜貿易新報」30件

【民俗】

現状	資料名等
応急処置済	・掛軸 77点
応急処置中	・民具等のうち約16,000点を水洗作業、乾燥中（燻蒸待ち）
冷凍保管中	・紙資料 コンテナボックス 34箱

【美術文芸】

現状	資料名等
修復前調査中	・安田鞞彦の「草薙の剣」「小鏡子」「神農」3点 ・大矢紀「春彩」「活火風声」
応急処置済	・まどみちお 1,000点 ・田中岑油彩画 10点、パステル108点 ・岡コレクション浮世絵337点 ・市内作家画稿（石渡風古他）411点 ・安田鞞彦 600点 ・岡本かの子、佐藤惣之助 書など 30点 ・濱田庄司、安田鞞彦関連資料 30点 ・斎藤寿一版画、スケッチ120点 ・田中岑「記憶」

	<ul style="list-style-type: none"> ・大矢紀「ニコライ堂」 ・江戸・明治の版画 1000 点
応急処置中	<ul style="list-style-type: none"> ・濱田庄司作品の陶器や沖縄の焼物など約 400 点は収蔵庫から移動して洗浄準備中 ・大矢紀 29 点や結城天童の作品の大型作品計 49 点 乾燥まで完了（燻蒸待ち） ・渡辺豊重「虚形」、江戸時代・明治時代の版画、それら関連作品や資料約 1,300 点 燻蒸待ち
冷蔵保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍類（岡本かの子他） 20 箱 ・掛軸 42 点 ・まどみちお、佐藤惣之助、岡本かの子の文学資料計約 1,200 点 ・文学雑誌、書籍約 3,300 点 ・市縁作家スケッチ 10 箱 ・小中学生の絵画作品 12 箱

【グラフィック】

現状	資料名等
修復中	<ul style="list-style-type: none"> ・ロートレック「アンバサドゥールのアリスティード・ブリュアン」1 点
修復前調査中	<ul style="list-style-type: none"> ・ロートレック 18 点 ・アールヌーボー、現代版画など 5 点
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・アールヌーボー 244 点 ・アールデコ 285 点 ・現代版画 403 点 ・マガジンカバー 636 点 ・日本の現代作家、プロパガンダなど 334 点
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・ロートレックなどの貴重書籍の約 650 点（『無精』、『自由の重荷』（表紙）など） ・引出から出した約 4,500 点

【写 真】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・19 世紀の鶏卵紙（「遣欧使節団」フィリップ・ポトー、ウジェーヌ・アジェ、フェリーチェ・ベアト、上野彦馬等）、ダゲレオタイプ・アンブロタイプ 339 点 ・ゼラチン・シルバー・プリント（日露戦争写真アルバム、ベルント&ヒラ・ベッヒャー、ウォーカー・エヴァンズ、ルイス・ハイン等）、鶏卵紙 142 点 ・木村伊兵衛写真賞受賞作品 587 点 ・グラフ雑誌、写真関連貴重書籍 112 点 ・カメラ機材 70 点
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼラチン・シルバー・プリント、発色現像方式印画、ダイ・トランスファー・プリント等 36 箱 ・写真雑誌や貴重書籍、写真帖、関連資料等 102 箱

【漫 画】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収蔵庫で保管されていた漫画雑誌で浸水を免れたもの 1,500 点 ・ 漫画原画（岡本一平） 250 点 ・ 絵画 50 点 ・ 軸作品 50 点
応急処置中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 亜鉛版 50 点を洗浄 ・ 箱詰めして館内保管中 800 箱
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 約 310 箱 ・ ジャパンパンチ等 250 点（10 箱） ・ 当館しか所蔵されていない漫画雑誌 223 冊

【映 画】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川ニュース等 211 巻をラボにて洗浄 ・ フィルム、約 1,000 点を館内で洗浄して保管中 ・ 久保一雄のスケッチ等 2,720 点 ・ 映画ポスター 30 点
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内映画監督や脚本家の資料等はコンテナボックス 92 箱

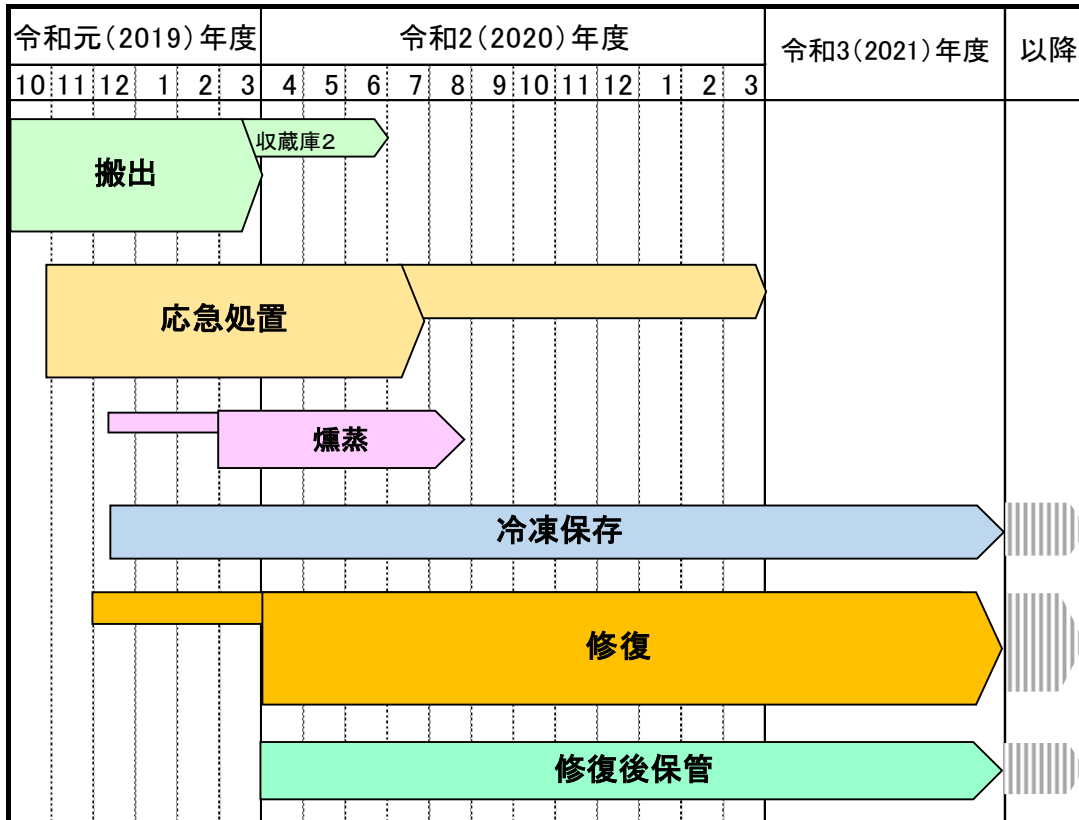
【映 像】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本映像カルチャセンター関連作品 443 巻 ・ 日本映像カルチャセンター関連資料 1 箱
応急処置中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収蔵庫から全て搬出し、随時簡易洗浄を行う
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実相寺昭雄関連の脚本等

【借 用】

現状	資料名等
修復中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬塚勉展 100 点

5 今後のスケジュール



6 収蔵品のレスキュー状況



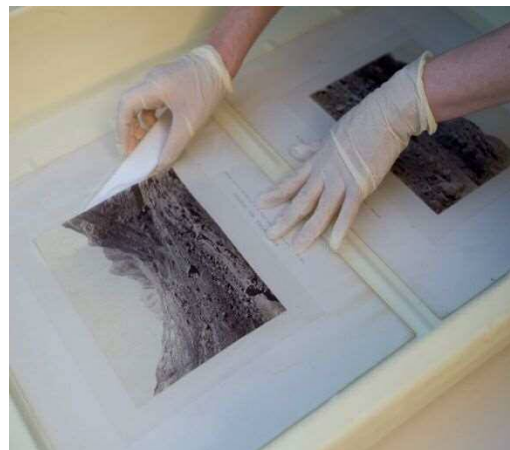
グラフィックのレスキューの様子



引出しに固着したグラフィックを剥がす様子



写真のレスキューの様子



写真の水洗い作業



コンテナからの水抜き作業（第2収蔵庫）



第2収蔵庫から運び出した考古資料